

# 消防力の整備指針と現有消防力

(令和7年4月1日現在)

消防本部	消防長	次長	消防総務課	予防課	警防課	計
配置人員	1	1	11 (※1)	7	9	29

※1 うち3名は、ちば北西部消防指令センター派遣者となります。

(単位：台，人，%)

区 分	消防車両基準台数比較				現有車両基礎人員比較				
	基準 ア	現有 イ	過不足 イ-ア	比率 イ÷ア	基準 人員ウ	配置 人員エ	過不足 エ-ウ	比率 エ÷ウ	
署 所 の 数 ( 4 条 )	3	3	0	100	-	-	-	-	
中央消防署	署長	-	-	-	-	1	1	0	100
	ポンプ自動車	1	1	0	100	13	12	△1	92
	救助工作車	1	1	0	100				
	はしご自動車	1	1	0	100	29	9	△20	31
	化学消防車	1	1	0	100				
	指揮車	1	1	0	100	10	7	△3	70
	救急自動車(第1)	1	1	0	100				
	救急自動車(第2)	1	1	0	100	10	9	△1	90
	小 計	7	7	0	100				
くぬぎ山消防署	署長	-	-	-	-	1	1	0	100
	ポンプ自動車	1	1	0	100	29	15	△14	52
	水槽付ポンプ自動車	1	1	0	100				
	救急自動車	1	1	0	100	10	9	△1	90
	小 計	3	3	0	100				
鎌ヶ谷消防署	署長	-	-	-	-	1	1	0	100
	ポンプ自動車	1	1	0	100	29	19	△10	66
	水槽付ポンプ自動車	1	1	0	100				
	救急自動車	1	1	0	100	10	9	△1	90
	通信担当	-	-	-	-				
	小 計	3	3	0	100	46	35	△11	76
消防署合計	13	13	0	100	175	122	△53	70	

- 1 消防署の「基礎人員比較」は、現有車両を運用する上での本市基礎数値と実員の比較です。
- 2 中央消防署には、兼任特別救助隊員を15名配置しています。
- 3 通信担当は、短時間再任用及びパート職員3名を含めると9名となります。